

令和7年度 前期学校評価アンケート結果分析

グラフの見方

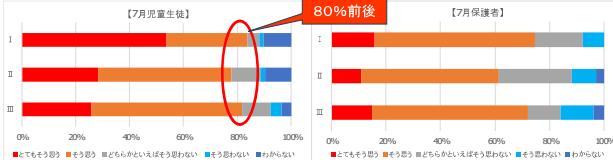
・縦軸の I・II・IIIは、I（1・2年）、II（3～5年）、III（6～9年）

・帯の色は左から「とてもそう思う（赤）」「そう思う（オレンジ）」「どちらかといえばそう思わない（灰色）」「そう思わない（水色）」「わからない（青）」を表す。

○「確かな学力」に関すること

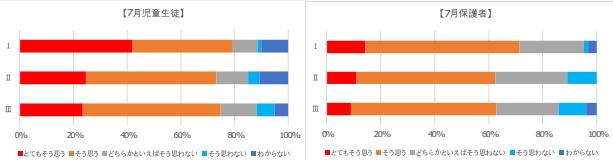
①「主体的な学び」の充実

授業では、めあてをもって、自分から進んで学習している。



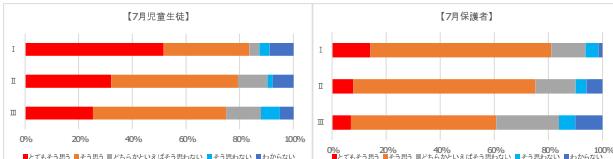
②「対話的な学び」の充実

自分の意見や思いを、筋道立てて人に伝えることができる。



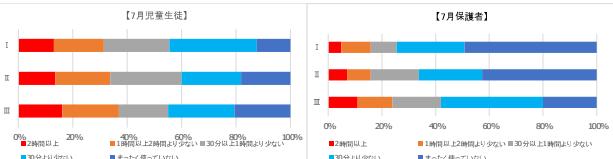
③「深い学び」の実現

授業で学習したことを使い、課題を解決している。



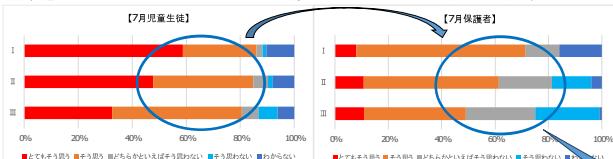
④情報活用能力の育成(勉強への活用)

学校の授業以外に、普段（月～金）1日当たりどれくらいPC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使っていくか。



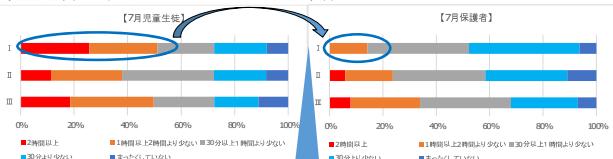
⑤情報活用能力の育成(携帯やコンピュータの使い方について約束を守っている。)

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、先生や家人の人と約束したことを守っている。



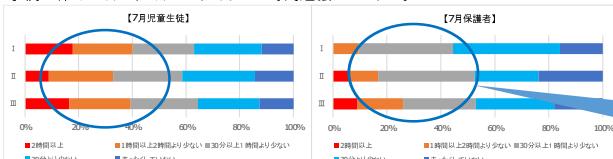
⑥家庭学習の充実(学習時間)

学校の授業以外に、1日にどれくらいの時間、学習をしますか。



⑦家庭学習の充実(家で自分で学習計画を立てて勉強している。)

学校が休みの日に、1日にどれくらいの時間勉強をしますか。



子どもの認識と保護者の認識に大きな差がある。

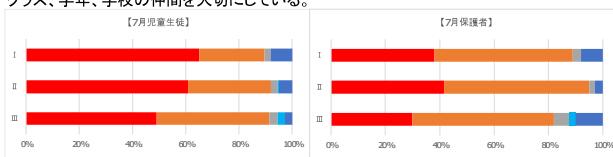
子どもの学習時間と保護者が把握している学習時間に大きな差がある。

生活科やめづくり・夢創での地域との関わりや取組内容をもっと発信していく必要がある。

○「豊かな心」に関すること

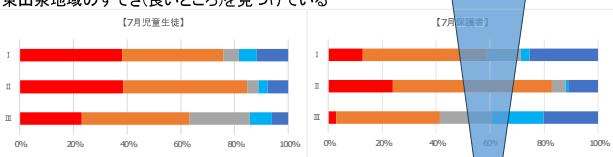
⑧道徳授業の充実(クラス・学年・学校の仲間を大切にしている。)

クラス、学年、学校の仲間を大切にしている。



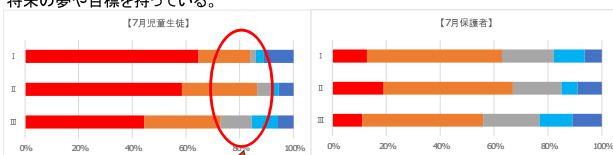
⑨生活科・総合的な学習の時間(ゆめづくり・夢創)の充実(地域との関わり)

東山泉地域のすてき(良いところ)を見つけている



⑩生活科・総合的な学習の時間(ゆめづくり・夢創)の充実(将来の夢や目標をもっている。)

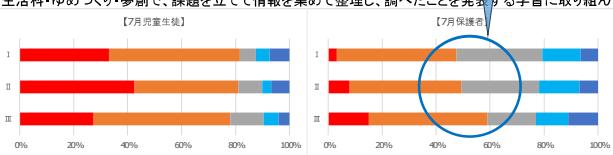
将来の夢や目標を持っている。



保護者の認識よりも子供たちの将来の夢や目標を持つている割合は高い。

⑪生活科・総合的な学習の時間(ゆめづくり・夢創)の充実(探究学習)

生活科・ゆめづくり・夢創で、課題を立てて情報を集めて整理し、調べたことを発表する学習に取り組んでいる。

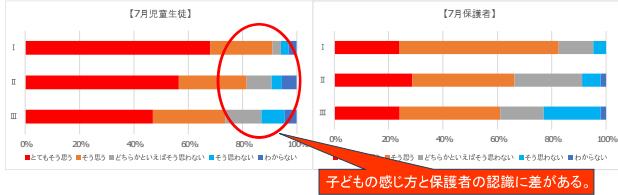


※保護者の質問内容は「生活科・ゆめづくり・夢創で、課題を立てて情報を集めて整理し、調べたことを発表する力がついている」

○「健やかな身体」に関すること

⑫健やかな身体づくり(よく体を動かしている。)

外遊び、体育の授業、運動部活動等で、よく体を動かしている。

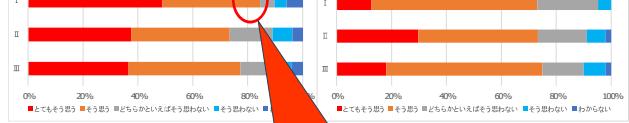


子どもの感じ方と保護者の認識に差がある。

⑬食教育の充実(好き嫌いせず、バランスのとれた食事をしている。)

自分の健康や成長のために、好き嫌いせず食べている。

【7月児童生徒】

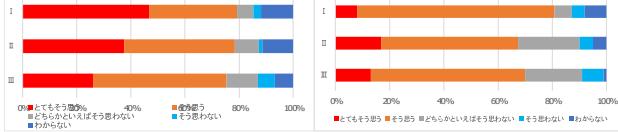


【7月保護者】

給食を通じた食指導が影響している可能性あり。

⑭健康教育の充実(心や体を大切にしている。)

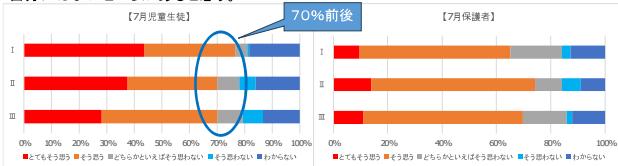
健康にすごすために、授業や保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている。



○学校教育目標「真の逞しさ」に関すること

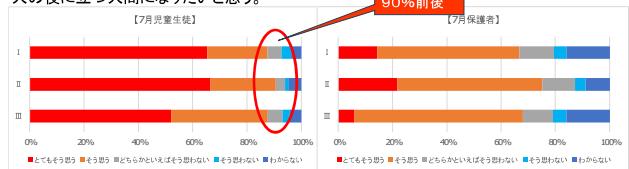
⑮「真の逞しさ」の追求(自分にはよいところがあると思う。)

自分にはよいところがあると思う。



⑯「真の逞しさ」の追求(人の役に立つ人間になりたい。)

人の役に立つ人間になりたいと思う。

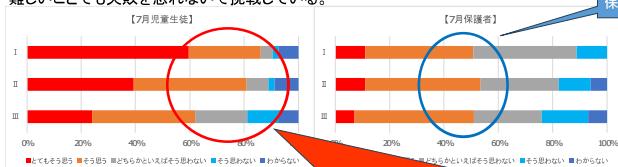


【7月保護者】

⑰「真の逞しさ」の追求(難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。)

難しいことでも失敗を恐れないで挑戦している。

保護者の認識は低い



I・IIでは80%を超えており、IIIでは60%程度である。発達の段階によって差があると考えられるが、本校の課題として考えていかなければならぬ。

○東山泉小中学校の「小中一貫教育」に関すること

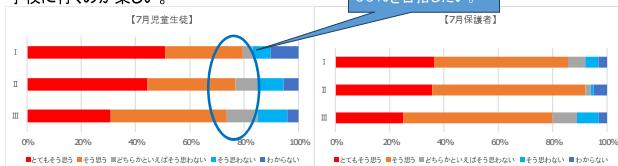
⑪小中一貫教育の充実(学校に行くのが楽しい。)

学校に行くのが楽しい。

⑯小中一貫教育の充実(教職員はよいところを認めてくれている。)

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思 子ども一人ひとりに寄り添った指導が必要。

90%を目指したい。



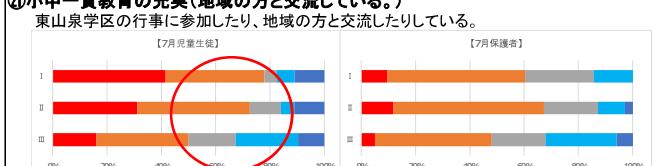
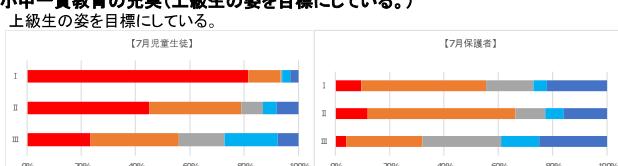
【7月保護者】

⑫小中一貫教育の充実(上級生の姿を目標にしている。)

上級生の姿を目標にしている。

⑯小中一貫教育の充実(地域の方と交流している。)

東山泉学区の行事に参加したり、地域の方と交流したりしている。



【7月保護者】

地域の行事について、できる範囲で学校からも発信していくことで、地域とのつながりをより強くしていかなければならぬ。

東山泉小中学校では働き方改革を推進しています！

教員が常に入替わり、不足する状況の中で、開校12年目を迎え、施設併用型義務教育学校として、これまでの取り組みが継続可能であるかどうかを精査し、より教育効果の高い取り組みを創っていきたいと考えています。「子どものため」にできる限りのことは力を尽くしていきたいと教職員一同考えております。しかし、以前のようにはご家庭や地域のご期待に沿うことはできないかもしれません。だからこそ、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とお力添えをいただけましたら幸いです。子どもも教師もいきいきと笑顔あふれる東山泉小中学校を目指します。ご協力よろしくお願ひいたします

保護者の皆様からたくさんのご意見をいただきました！

体育大会は午前中開催ではなく、以前のように終日開催になりませんか。また、場所取り禁止のはずが、シートを引かれている方がいたのは残念でした。

午前中開催となり、物足りなさを感じられたこと、申し訳ございません。一方で、「短い時間で迅速にプログラムが進みつつ、内容も楽しめたので良かった」というお声も多数いただいております。より多くの方に満足いただける大会となるよう、引き続き尽力していきたいと思います。また、午前中開催であっても、より児童生徒の生き生きとした姿を感じられるようプログラムや競技ルールの見直しにも努めてまいります。

また、たくさんの保護者の皆様にお子様を観戦していただけるよう、場所取りはお控えいただくよう周知させていただいているものの、ゼロにはなっていない現状を学校としても非常に残念に感じております。保護者案内の記載をより目立つようにする、アナウンスのタイミングを改善するなど、学校として対策を講じさせていただくことはもちろんではございますが、最終的には一人ひとりのマナーや思いやりに支えられております。より多くの方が快く観戦していただけるようご協力ををお願い申し上げます。

行事がどんどん減少し簡略化されているのが残念です。子どもたちの様子を見る機会が増えればうれしいです。

学校としましても、保護者の方々に児童生徒の様子を見ていただけることを大変嬉しく思っております。今年度の授業参観に関しましては、例年の土曜参観に加え、春・秋・冬にも参観の機会を設けさせていただくなど、機会の創出にも尽力しております。4月の参観には大変多くの方にお越しいただき、感謝申し上げます。大きな行事が縮小される中であっても、児童生徒の成長を見ていただける機会を提供できるよう努めてまいりますので今後ともよろしくお願ひ申し上げます。また、お越しいただいた際に、「安心して東山泉に通わせられる。」と思っていただけるよう、日々の教育に取り組んでまいりたいと思います。

水泳の授業の回数が少ないと感じます。

水泳は子どもたちにとって楽しみの一つであり、保護者の皆様にとっても水泳学習の充実を望まれるのは当然だと考えております。一方で、近年の異常な気温上昇、天候等の条件を踏まえ、児童生徒の命を守ることを最優先に考え、慎重な対応が求められているのが現状です。限られた期間と施設の中で、安全面や指導体制を考慮しながら水泳学習を計画しております。ご理解とご協力の程よろしくお願ひします。

放課後遊びの時間を増やしてほしいです。

不審者の侵入予防やけがや事故などの未然防止、熱中症などの対策といった対応をするためには教職員が運動場に出て、子どもたちの様子を見守る必要があります。子どもたちの安全を確保するという観点からも教職員の会議時間や授業準備の時間の確保という観点からも、放課後遊びを増やすということは難しい状況にあることをご理解いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

厳しい指導や言葉遣いをする先生がおられる。指導の仕方や言葉のかけ方について見直していただきたい。

貴重なご意見ありがとうございます。こういったご意見は真摯に受け止め、教職員一同、研鑽に励みたいと考えています。学年が上がるにつれて、子ども達は思春期を迎え、不安定な時期を過ごします。子ども達の発達の段階に応じて、保護者の皆様と力を合わせて教育活動を行っていければと考えております。ご協力よろしくお願ひいたします。

